

**マーケティングオートメーションツール「BowNow」、
 フリープランの提供が決定！**
無償で企業IPと個人ログを活用して見込み顧客の把握が可能に
 ～先行受付 6 月開始、7 月末から提供～

デジタルマーケティング事業を手掛ける、スターティアラボ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:北村健一)は、マーケティングオートメーションツール「BowNow(バウナウ)」を無償で企業 IP と個人ログを活用して、見込み顧客の把握を可能にするフリープランを追加し、6 月から先行受付を開始、7 月末より提供することをお知らせいたします。本件は、親会社であるスターティア株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:本郷秀之)も販売代理店として参画し、スターティアグループとして取り組む新たな試みとなります。

専用サイト▼<http://www.bow-now.jp/lp/>



■BowNow とは

「使いこなせるマーケティングオートメーションツール」をコンセプトに、シンプルでわかりやすい機能に絞った操作性と、低額な料金設定により導入負担を大幅に削減した、当社開発のマーケティングオートメーションツールです。2016年2月から提供開始し、法人企業を中心に着々と導入が進んでいるサービスです。

専用サイト▼<http://www.bow-now.jp/index.html>



■BowNow フリープランの提供に至った経緯と狙い

昨今、インターネットの普及に伴い、購買者はインターネットで情報収集を行うことから、提供側はプッシュ型の営業ではなく、Web へ情報を掲載しインターネット上でコミュニケーションを図ることが主流になりました。また、インターネットの発展とモバイルの進化によって、自社の Web サイト、広告、SNS などの活用と最適化はマーケティングの現場において大きな課題となっていることから、マーケティングオートメーションツールの注目度は増しています。

しかし、実際にマーケティングオートメーションツールの導入を検討するとなると、「費用が高いため、費用対効果がでない」、「社内リテラシーが低い上に、機能や設定が複雑で使いこなせない」といった課題に差し掛かる企業が多いのが現状です。そこで当社は、より多くの企業に対しマーケティングオートメーションツールの検討・導入における障壁を低くし、マーケティングオートメーションツールの価値を周知させることを目的として、BowNow のフリープランを追加するに至りました。本件は、製造業・卸売業・情報通信業界などの中小企業を中心に、当社とスターティアで提案して参ります。

【お問い合わせ】

スターティア株式会社 広報担当:三宅・星野 TEL:03-5339-2109 Mail: release@startia.co.jp



■BowNow フリープランの概要

- ・月額費用: ¥0
- ・リード数: 1,000
- ・PV 数: 50,000 まで
- ・企業・ユーザーログ: 1 カ月間
- ・メール配信: 不可
- ・Web: フォーム: 1 フォーム
- ・登録ドメイン数: 1ドメイン
- ・認証ファイル登録: 100MB
- ・受付開始日: 2017年6月から
- ・提供開始日: 2017年7月末から



■スターティアラボの取り組み

スターティアラボは 2009 年 4 月創業、「世界標準のマーケティングエコシステム」をビジョンに、デジタルマーケティング事業を中心に展開しております。始まりはクリエイティブ企業へ提供する電子ブック制作ソフト「ActiBook」で、現在は AR 制作ソフト「COCOAR」などの Web アプリケーション、Web サイト「CMS Blue Monkey」の制作・管理とマーケティングに必要なコンテンツを総合して提供しております。

(開催予定のセミナー情報)

6/14(水)、営業担当者向けにマーケティングオートメーションツールの活用につなげるセミナーを開催いたします。

詳細ページ▼<https://mtame.jp/seminar/2017/0614.html>

■会社概要

- ・会社名 : スターティアラボ株式会社
- ・URL : <http://www.startialab.co.jp/>
- ・所在地 : 〒163-0919 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モリス 19F
- ・代表取締役 : 北村 健一
- ・主な事業内容 : デジタルマーケティング事業
Web サイトの企画・制作・コンサルティング・運営・保守
Web アプリケーションの企画・開発・販売・保守

【お問い合わせ】

スターティア株式会社 広報担当: 三宅・星野 TEL:03-5339-2109 Mail: release@startia.co.jp